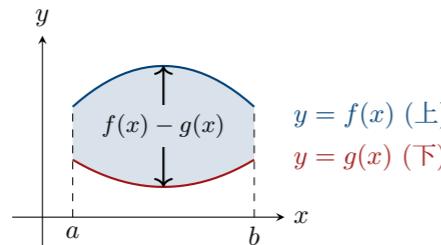


## 1. 2 曲線で囲まれた部分の面積

最強の公式：「上 - 下」

2 つの曲線  $y = f(x)$  と  $y = g(x)$  で囲まれた部分の面積  $S$  は、区間  $a \leq x \leq b$  において常に  $f(x) \geq g(x)$  ( $f$  が上,  $g$  が下) であるとき、「(面積)=上 - 下」が成り立つ。 $(x$  軸より下にあっても関係ない！)

$$S = \int_a^b \{ \text{上} - \text{下} \} dx = \int_a^b \{ f(x) - g(x) \} dx$$



## 例題 1：積分区間が与えられている場合

曲線  $y = x^2 + 2$  と直線  $y = x$  および  $x = 0, x = 1$  で囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

解答区間  $0 \leq x \leq 1$  において、 $x^2 + 2 > x$  (グラフを描くと放物線が上) であるから、

$$\begin{aligned} S &= \int_0^1 \{(x^2 + 2) - x\} dx \\ &= \left[ \frac{x^3}{3} + 2x - \frac{x^2}{2} \right]_0^1 \\ &= \left( \frac{1}{3} + 2 - \frac{1}{2} \right) - 0 \\ &= \frac{2 + 12 - 3}{6} = \frac{11}{6} \end{aligned}$$

## 自分で区間を見つける場合

問題文に「 $x = a, x = b$ 」が書いていない場合は、2 つのグラフの交点が積分のスタートとゴールになる。

$f(x) = g(x)$  を解いて交点を求める！

## 例題 2：交点を自分で求める

放物線  $y = x^2 - 2x$  と 直線  $y = x$  で囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

Memo / Answer

## 2. 要注意！ 区間の分割

途中で切り替える

面積を求めるとき、「途中で上下関係が入れ替わる（クロスする）」場合がある。このときは、交点を境目にして、積分区間を分けなければならない。

## 例題 3：途中でクロスする場合

曲線  $y = x^2 - 1$  と  $x$  軸 ( $y = 0$ )、および  $x = 0, x = 2$  で囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

Memo / Answer

## 3. 微分と積分の融合（接線と面積）

接線と面積

- (1) 接線を求める：微分  $f'(x)$  を利用して、接線の方程式  $y = \dots$  を出す。
- (2) グラフを描く：放物線と接線の位置関係（どちらが上か）を確認する。
- (3) 定積分する： $\int (上 - 下) dx$  を計算する。

## 例題 4：接線との間の面積

放物線  $y = x^2$  上の点  $(1, 1)$  における接線を  $\ell$  とする。この放物線と接線  $\ell$ 、および  $y$  軸 ( $x = 0$ ) で囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

Memo / Answer

### 3. 特訓

テーマ：面積の 3 大パターン

ここまで学習した知識を総動員して、以下の 3 つの代表的な図形の面積を攻略せよ。

- 1：放物線と直線（基本）
- 2：2 つの放物線（上下関係に注意）
- 3：接線と面積（微分の知識が必要）

練習 Battle 1：放物線と直線

放物線  $y = x^2 - 3$  と 直線  $y = 2x$  で囲まれた部分の面積を求めよ。

Memo / Answer

練習 Battle 2 : 2 つの放物線

2 つの放物線  $y = x^2 - 2x + 2$  と  $y = -x^2 + 4x - 2$  で囲まれた部分の面積を求めよ。

Memo / Answer

練習 Battle 3 : 接線と面積

放物線  $y = x^2 + 1$  上の点  $(1, 2)$  における接線を  $\ell$  とする。この放物線と接線  $\ell$ 、および  $y$  軸（直線  $x = 0$ ）で囲まれた部分の面積を求めよ。

ヒント：まず微分して接線の方程式を求める必要がある。

Memo / Answer